

**平成29年第3回雲仙市議会定例会**

**市長報告**

**(開会)**

**平成29年 8月31日**

**雲仙市長 金澤 秀三郎**

## 【ジュニアスポーツの活躍について】

7月21日から23日にかけて開催された「第34回全国少年少女レスリング選手権大会」において、出場された土黒小学校4年の内野結心さんが、準優勝という素晴らしい成績を収められました。

また、7月22日から24日にかけて開催された「第19回西日本小学生ソフトボール大会」において、出場された国見少年ソフトボールクラブが見事、優勝という素晴らしい成績を収められました。

心からお祝い申し上げますとともに、皆様方の今後益々のご活躍を期待いたしております。

## 【中学校総合体育大会の結果について】

7月22日から24日にかけて開催された「長崎県中学校総合体育大会」において、市内中学校を代表する生徒の皆さんが11競技に出場されました。

団体種目では、愛野中学校の卓球女子が見事優勝を果たされ、また、南串中学校のバレーボール男子が準優勝という成績を収められました。

個人種目では、陸上競技において、国見中学校の伊達美祈さんが、共通女子走高跳びで見事優勝を果たされ、国見中学校の伊達悠翔さんが共通男子棒高跳びで、また、国見中学校の稲本喬弘さんが共通男子砲丸投げで、共に第2位という成績を収められました。

また、柔道競技において、南串中学校の渡部ふうらさんが女子70kg級で、また、愛野中学校の羽二生桃花さんが女子70kg超級で、共に第2位という成績を収められました。

8月初旬に行われた九州大会では、陸上競技共通女子走高跳びで伊達美祈さんが準優勝という素晴らしい成績を収められました。

なお、陸上競技において全国大会参加標準記録を突破された共通女子走高跳びの伊達美祈さん、女子100mハードルの国見中学校 高澤真珠さんは、8月19日から22日にかけて開催された全国大会にも出場されました。

### **【若年者ものづくり競技大会について】**

7月31日から8月4日にかけて開催された「第12回若年者ものづくり競技大会 旋盤部門」において小浜町の、

島原工業高等学校 3 年生の本多優介さんが、銅賞を受賞されました。

昨年も、フリス盤部門において金賞を受賞されており、2 大会連続の入賞となります。

この受賞は、本多さんの日頃からのたゆまぬ努力で技術を磨かれてこられた成果であり、心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍を期待いたしております。

### **【小浜中学校吹奏楽部九州大会出場について】**

8 月 1 9 日に開催された「第 6 2 回九州吹奏楽コンクール」中学生の部において、長崎県代表として出場した小浜中学校吹奏楽部の皆さんが、銀賞を受賞されました。

心からお祝い申し上げますとともに、皆様方の今後益々のご活躍を期待いたしております。

続きまして、主な市政の取り組み等について、第 2 次雲仙市総合計画の基本方針に基づき報告させていただきます。

## 【基本方針1「暮らしと安心」の分野について】

子育て支援につきましては、7月3日から、安心して子育てができる支援体制を確立することを目的として、産後間もない母子への心身のケアや育児サポートを行う産後ケア事業を開始いたしました。

また、地域福祉の取り組みにつきましては、8月10日から、市のほか社会福祉協議会、地域包括支援センター、警察署などの関係機関で組織された「雲仙市高齢者等SOSオレンジネットワーク」の運用を開始いたしました。

この取り組みは、認知症等により、外出したまま家に戻れなくなる恐れがあり、見守りが必要な方の情報をご家族の希望により事前登録し、早期発見に役立てることを目的としております。

今後も、市民の皆様が安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めてまいります。

## 【基本方針2「産業と交流」の分野について】

中山間地域における農業所得の向上に向けた取り組みにつきましては、8月21日、中山間地域の農家支援を担当す

る地域おこし協力隊員として、林田祐架里さんが着任いたしました。

隊員となった林田さんには、これまでの経験と豊かな感性を活かした企画及び情報発信を行っていただき、中山間地域の活性化が図られるよう期待するものでございます。

国内交流の推進につきましては、7月28日、これまで島原の乱以降の歴史的情勢を踏まえ交流を続けてまいりました香川県土庄町と、友好交流協定を締結いたしました。

今後も、歴史や文化の継承を続け、交流発展につなげてまいります。

また、国際交流につきましては、7月24日から27日にかけて、韓国求礼郡から12名の中学生を雲仙市に迎え入れ、8月1日から5日にかけては、雲仙市の中学生12名が求礼郡を訪問し、体験型活動や学校訪問、施設見学、合同合宿等を行い、相互交流を深めました。

交流を行った皆様が、海外での貴重な経験や交流を通して、将来、国際感覚を備えた地域のリーダーとして育ってくれることを期待いたしております。

観光の振興に資する島原半島ジオパークにつきましては、

7月3日から5日にかけて、島原半島ユネスコ世界ジオパーク再認定の審査がおこなわれました。

審査結果につきましては、来年の初め頃までに、島原半島ジオパーク協議会へ通知されると伺っておりますが、今後も、ジオパークの活動を通して、島原半島の持続可能な発展に向けた取組みを進めてまいります。

また、これまで島原半島活性化会議において議論されておりました島原半島が一体となった観光振興に取り組む体制づくりについて、7月7日、島原半島観光一本化協議会の設立総会が行われました。

今後は、選任されました楠田喜熊会長を中心として議論を更に加速し、平成30年度からの新たな体制構築に向けて調整を進めてまいります。

さらに、8月16日から18日にかけて、島原半島三市の市長、議長及び観光関係団体の方々と香港を訪問し、島原半島観光大使であるEGLツアーズの袁社長へ、大使就任のお礼と、今後のさらなる香港からの送客をお願いしてまいりました。

また、島原半島ユネスコ世界ジオパークと姉妹協定を締結

している香港ユネスコ世界ジオパークを視察し、それぞれの取り組みについての情報交換を行いました。

今後も島原半島が一体となった観光振興に取り組んでまいります。

#### **【基本方針4「人財と郷土」の分野について】**

ラジオ体操の推進につきましては、7月21日、「市民ラジオ体操会」を市内7会場にて一斉に開催いたしました。

当日は、早朝にもかかわらず多数の方にお集まりいただきました。今後も、ラジオ体操を通じた運動の日常化の推進を図ってまいります。

スポーツの振興につきましては、7月28日の総合開会式を皮切りに、8月27日まで「第12回雲仙市民スポーツ大会」が開催され、全19競技で熱戦が繰り広げられました。

総合開会式では、本市のスポーツ振興に貢献された5名の社会体育功労者のほか、スポーツ優秀選手として21名、スポーツ優秀団体として7団体が表彰を受けられました。

表彰された皆様方に対し心からお祝いを申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

学校給食の取り組みにつきましては、本日、8月31日をもって、吾妻愛野学校給食センターを廃止し、国見学校給食センターと南部学校給食センターの2つの給食センターによる運営に移行いたします。

今後も、児童生徒にとりまして、安全安心な学校給食が実施できますよう、学校給食施設の運営に万全を期してまいります。

青少年の健全育成の推進につきましては、8月1日から8日にかけて、天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議海外派遣事業へ市内中学生2名が参加し、天正遣欧少年使節の足跡をたどる歴史学習や異文化交流を目的にポルトガルを訪問いたしました。

異国の文化や伝統、生活様式に触れるなど、かけがえのない貴重な経験を通して、将来、国際感覚を備えた地域のリーダーとして育ってくれることを期待いたしております。

### **【基本方針5「協働と戦略」の分野について】**

地域づくりの取り組みにつきましては、8月に入り各地域で夏祭り等のイベントが盛大に開催され、私もお案内をいた

だき参加させていただきました。

この様なイベントは、地域の皆様の交流と、地域の活性化が図られ、さらには次世代を担う子ども達の郷土愛を育み、地域の良き文化が引き継がれていく機会でもあります。

主催者の皆様の運営に対するご尽力に対し、心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。

市政の確実な発展に向け、8月4日、市議会から大久保議長をはじめ、議員の皆様とともに、生活基盤の整備、安心・安全なまちづくり、産業の振興等に関する施策など12項目をまとめた「長崎県への施策に関する要望・提案書」を中村知事へ提出いたしました。

今後も、市民の皆様が安心して幸せに暮らせるまちづくりに努めてまいりたいと存じますので、引き続き、議員皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。